

目 次

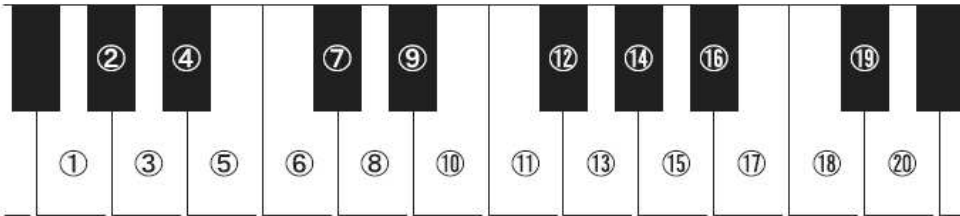
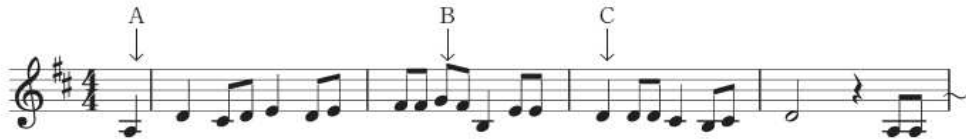
第1章 楽典基礎.....	3
1 楽譜.....	3
2 音符と休符.....	4
3 全音・半音と音程.....	6
4 音階と調.....	7
5 移調.....	11
6 和音とコードネーム.....	18
第2章 楽典用語.....	24
1 強弱記号.....	24
2 速度標語と速度変化記号.....	25
3 発想標語.....	27
4 反復記号.....	28
5 その他の音楽記号.....	29
第3章 音楽に関するその他の知識.....	32
1 うた.....	32
2 楽器の種類.....	35
3 音楽教育方法.....	35
4 練習・教則本.....	36
5 人.....	37

* 弊社の許可なく、個人的なご利用以外の目的でこのPDF教材を印刷・複製することを禁止します。

同じタイプの連問を、もう1組解いてみましょう。

【例題4 問題】


(1) 次の曲を4歳児クラスで歌ってみたところ、一番低い音が不安定で歌いにくそうであった。そこで短3度上の調に移調することにした。その場合、A、B、Cの音は、鍵盤の①から⑳のどこを弾くか、正しい組み合わせを一つ選びなさい。





(組み合わせ)


- | | | | |
|---|---|---|---|
| | ア | イ | ウ |
| 1 | ③ | ⑬ | ⑧ |
| 2 | ④ | ⑮ | ⑩ |
| 3 | ⑤ | ⑭ | ⑬ |
| 4 | ⑥ | ⑯ | ⑪ |
| 5 | ⑦ | ⑰ | ⑫ |


(2) (1)の楽譜を短3度上に移調した場合の調号として正しいものを一つ選びなさい。

1 

2 

3 

4 

5 

【例題4 解説】

p 7の表から、「短3度」は全音1個、半音1個なので、「短3度上の調に移調する」ということは、鍵盤で3つ上の数字の位置を弾くということになります。

Aの音が「ラ」(③)なので、3つ上は⑥です。

Bの音は「ソ」(⑬)なので、3つ上は⑯です。

Cの音は「レ」(⑧)なので、3つ上は⑪です。

よって、⑥、⑯、⑪を弾くことになり、(1)の正解は4となります。

次に、(1)の元の楽譜にはト音記号の横に井が2つ付いているので、p 10の一覧から、ニ長調かロ短調であることがわかります。楽譜を読み取ってみると、『大きな古時計』で、比較的明るい雰囲気なので、長調ということになり、ニ長調となります。

「短3度上の調に移調する」ということは、鍵盤で3つ上の数字の位置に行くということなので、主音がニ(レ)からヘ(ファ)に変わってヘ長調となり、(2)の正解は5となります(p 10参照)。